



奈良支店の外観

- 本社所在地：奈良県明日香村
- 事業概要：各種建物の解体工事
- 常時使用する従業員：45名
(2025年11月時点)
- 現在の売上高：16億円
(2025年11月期)
- 法人番号：3150001010377
- Web：https://www.okuda-kaitai.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
奥田 真規

『オクダでよかった！』を聞くために！！（企業理念）

当社は『オクダでよかった！』という創業者の原点を胸に、社会の地域発展に寄与する総合解体業を展開してきました。今後は、奈良県初の「解体・中間処理」の一貫体制を構築し、処分費を内製化することで圧倒的な価格競争力を生み出します。また、処理工程のIoT化で生み出した利益を原資に大胆な賃上げを行い、誰もが活躍できる環境を整備します。環境配慮型のサーキュラーエコノミーを牽引する100億円企業への飛躍をお約束します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2035年の売上高100億円達成に向け、中間処理の内製化と再生骨材の量産体制を確立し、2031年に売上高58億円超えを達成する。
- ・その後、一貫処理体制の強みを軸に、既存ゼネコンやデベロッパーからの大型案件を独占すると共に、同業他社のM&Aを推進し、2035年に100億円を達成する。

課題

- ・コンクリートガラの外委託に伴う処分費高騰と、利益確保のための処理・保管スペースの絶対的な不足
- ・外部施設での待機時間や手作業への依存による生産非効率と、若手人材への技術継承の遅れ
- ・再生骨材（路盤材等）の新規販売先開拓や、大手デベロッパーからの直請け獲得に向けた営業ネットワークの不足

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・約1万㎡の用地取得と新ストックヤード・事務所の建設による、中間処理・保管能力の抜本的拡大
- ・IoT対応の二次破砕機（ガラパゴス）等の導入による手作業からの脱却、圧倒的な省人化と量産体制の確立
- ・中堅・大手ゼネコン等の大型案件獲得拡大と、近畿圏デベロッパーへの直請け営業への転換
- ・自社製造した再生骨材の、既存顧客ゼネコン土木部門や新規ゴルフ場等への直販による新規収益源の確立

実施体制

- 社内体制
 - ・100億円達成に向けたプロジェクトチームを組成。代表取締役を最高責任者とし、統括リーダーや工場長、営業責任者へ実務権限を大幅に委譲。現場の第一線で活躍する彼らに経営視点を持たせ、次世代の経営幹部を計画的に育成する
- 社外体制
 - ・産廃ノウハウを持つ技術指導先を招聘し、再生骨材の品質安定化やマニュアル化を推進
 - ・案件獲得に向けた不動産会社や採用支援事業者等と強固に連携し、確実な事業推進を実現する